

(仮称)磐田市文化会館基本設計完成

～来場者の居心地を重視した設計、座席空間は県下最大級～

この度、新たな磐田市文化会館の基本設計が固まりました。

シンプルでありながら機能性に富み、品格を備えた造りで、座席の幅を広く、トイレの数の充実、現会館にはなかったロビースペースの確保等、居心地を重視した設計としました。

また、市のシンボルとなる新文化会館は多くの市民が利用することを想定し、公募による市民や利用者・高校生のワークショップを行い、その意見を基本設計に反映させ、市民が使いやすい会館となるよう努めています。

【設計概要】

- 座席：2層式で座席数 1500 席程度
(1 座席あたりの居住スペース (幅×奥行) は県下最大級で長時間の公演でも疲れないゆとりの座席)
- ロビー：広いロビースペースを確保し開演前に室内で待つ事ができる空間を整備
- シンプルな動線：観客と演者の動線区分を明確化
- 化粧室：女性トイレの数の充実 (現 20 基 → 新 37 基へ拡充)
- 全体の配置：アミューズ豊田、ひと・ほんの庭「にこっと」など周辺施設全体の連携を考慮した配置とした

【その他】

基本設計を作成するにあたり、市民や高校生のワークショップを開催し、その意見を設計に反映させています。

—設計に反映したワークショップの意見—

- アミューズ豊田との間の市道をカラー舗装やスピードを出しにくくするなど、道路らしくない造りや催事時の歩行者天国等、市道を行き来する工夫
- トイレの数の充実や座席を今よりもゆったりさせる等の入館者空間の充実

【スケジュール】(予定)

- 平成30年10月～平成31年9月：実施設計
- 平成31年12月～平成33年9月：建築工事
- 平成34年 4月 : オープン予定

【問い合わせ】

文化振興課 TEL0538-35-6861